

警察庁「2015年風営白書」を公表

店舗数は20年連続ダウン

2・7%減の1万1310店

警察庁は3月22日、「平成27年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」(風営白書)を公表した。これによると、2015年(平成27年)12月末現在の全国の風俗営業の営業所のうち、パチンコ関連の営業所数は1万1310店舗で前年同期より2・7%(317店)の減となり、20年連続の減少となった。

内訳は、パチンコ遊技機設置店(回胴式遊技機、じゃん球遊技機等併設)が1万319店で2・7%(291店)の減。昨年まで4年連続の増加を続けた回胴式遊技機等設置店は991店で2・6%(26店)の減。

パチンコは約5万台減 微増を続けるパチスロ

設置台数では、パチンコ機は11年から漸減傾向にあり、今回も290万6021台で1・6%(4万

8264台)減だった。パチスロ機は166万9280台で1・6%(2万5990台)増だった。パチスロ機は10年から増加傾向にある。じゃん球等も含めた合計は457万5545台で前年より0・5%(2万2274台)減だった。1店舗あたりの設置台数は404・6台と、2・3%(9・2台)増加した。

大型店が増え続ける 500台以下は75%

過去5年間の営業所数と遊技機設置台数の推移

パチンコ営業所数の推移(カッコ内は増減率)

	2011	2012	2013	2014	2015
パチンコ店 (回胴式併設)	11,392 (-1.6%)	11,178 (-1.9%)	10,873 (-2.7%)	10,610 (-2.4%)	10,319 (-2.7%)
回胴式等 設置店	931 (3.1%)	971 (4.3%)	1,020 (5.0%)	1,017 (-0.3%)	991 (-2.6%)
合計	12,323 (-1.3%)	12,149 (-1.4%)	11,893 (-2.1%)	11,627 (-2.2%)	11,310 (-2.7%)

遊技機設置台数の推移(カッコ内は増減率)

	2011	2012	2013	2014	2015
パチンコ機	3,107,688 (-1.8%)	3,042,476 (-2.1%)	3,009,314 (-1.1%)	2,954,285 (-1.8%)	2,906,021 (-1.6%)
パチスロ機	1,474,838 (6.1%)	1,549,319 (5.1%)	1,602,148 (3.4%)	1,643,290 (2.6%)	1,669,280 (1.6%)
じゃん球 遊技機等	258 (-10.4%)	241 (-6.6%)	252 (4.6%)	244 (-3.2%)	244 (0%)
合計	4,582,784 (0.6%)	4,592,036 (0.2%)	4,611,714 (0.4%)	4,597,819 (-0.3%)	4,575,545 (-0.5%)
1店舗 当たりの台数	371.9 (1.9%)	378.2 (1.6%)	387.8 (2.6%)	395.4 (1.5%)	404.6 (2.3%)

上」が35店、「500台」は136店、「1001〜3000台」は1000台が16店それぞれ増加した一方、「301〜500台」は136店、「1001〜3000台」は201店、「1000台以下」は31店それぞれ減少し、大型店の増加傾向が続いている。

(都道府県別営業所数及び遊技機別備付台数、特例風俗営業業者認定状況等は次号に掲載します)